重要なまちづくりの課題の現状評価シート

	重要な まちづくり の課題 (めざすべき姿)	地域の生活環境がよりよく保たれている				
施策名		地球温暖化防止や地域の環境保全に配慮したまちを 作ろ	No.21			

年度	平成27年度
責任部長	環境部長
主担当課長	環境保全課長
関係課	計画調整課、給排水設備課、下水道建設 1課、下水道建設2課、浄化課、建築指導 課、清掃対策課、農業振興課

1. まちづくり指標の現状

		現状値	実績値					目標値
まちづくり指標	めざす	H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後
	方向	H24	H25	H26	H27	H28	H29	10年後
日常生活における身近な生活環境に対する満足度	7	3.1	3.3	3.4	3.4	3.5	3.5	3.6
(満足度5点満点で評価)		3.5	3.5	3.5	3.7			4.0
生活環境に対する苦情件数(件)	/	_	_	_	_	_	_	_
生白塚境に対する古月什然(叶)	7	497	545	487	561			451
下水道の普及率(%)	7	_		_	_	_	_	_
「小足り自及平(/0)		59.4	61.1	62.9	65.1			67.0

2. 外的要因(世論、自然環境、社会動向、民間·NPO活動等)

地球温暖化問題など、環境の現状について正しい認識を持ち、環境保全に関して担うべき役割と環境保全に参加する意義を理解し、それぞれの立場に応じた役割分担の下、自主的、積極的な取組が求められている。

3. めざすべき姿に対する現状評価(まちづくり指標や外的要因等からの評価)

現状評価



停滞

「生活環境に対する苦情件数」は増加傾向にある。これは規制のない、あるいは規制のかかりにくい雑草や野焼きなどの苦情が増加しているためである。「日常生活における身近な生活環境に対する満足度」は悪化することなく維持されているので、引き続き「下水道の普及」など行政側のやるべきことを着実に行っていくことが必要である。

評価がB-Cの場

4. 事務事業群に対する評価(行政活動の評価)

長期成果(事業群①	長期成果(事	長期成果(事業群②)		
快適な環境が悪化することだ されている		不快感のある環境が抑制されている		
環境基本計画推進事業	民間既存建築物吹付けアスベスト対策事業			
率先行動計画推進事業	公害防除施設整備資金利子補給事業			
太陽光発電システム設置補	助事業 環境調査·監視推進事業			
家庭用燃料電池の助成事業	大猫管理意識高揚事業(ふん害防止)			
各種届出受付時の指導業務	環境保全活動推進事業			
工場等の調査指導業務	公共下水道整備事業			
し尿処理施設運転事業	公共下水道への切替促進事業			
	合併処理浄化槽設置補助事業			
	浄化槽維持管理啓発事業			
	公害苦情相談処理事務			
	不快害虫駆除充実事業			
	有害鳥獣駆除事業			
	すずめばち等駆除事業			
評価観点 ┃	重要なまちづくりの課題(めざすべき姿)の一歩 事務事業は、長期成果を達成するのに必要十分		くダブリなく設定されているか。	
評価 活環境に関する	は、地域の生活環境の「維持」と発生源の「抑治 苦情はここ数年やや増加傾向であるが、その主 条事業を今後も継続することによって、よりよい <u>を</u>	な要因としては、雑草などの一般	過性の苦情である。市としては、	
次年度の 改善計画 ここに挙げた事	务事業を今後も着実に実施していくことによって	、よりよい生活環境が保たれてい	くものと期待している。	

総合計画推進市民会議による現状評価(※総合計画推進市民会議が発表した「重要なまちづくりの課題(めざすべき姿)の評価書」から転記)

評価



指標2の悪化は市民の生活環境が多様化していることに起因していることもあると思われる。指標3は目標値に向かって改善傾向である。